



朝夕の寒暖差があり、まだまだ寒さの残る日が続いていますが、寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになってきました。

早いもので、ひよこ組で過ごす生活も、残り1か月となりました。この1年間を振り返ると、4月の頃は新しい環境に慣れず、泣いてしまう子どもたちが多くいました。今では、登園時には笑顔を見せてくれ、いろんな時間を楽しく落ち着いて過ごせるようになってきました。また、衣服の着脱や排泄など、自分で出来る事も増え、自分でしようとする姿も多く見られるようになりました。そして、言葉の数もぐっと増え、子どもたちの大きな成長を担任一同、うれしく感じております。



先日の生活発表会には、お忙しい中ご参加していただきありがとうございました。

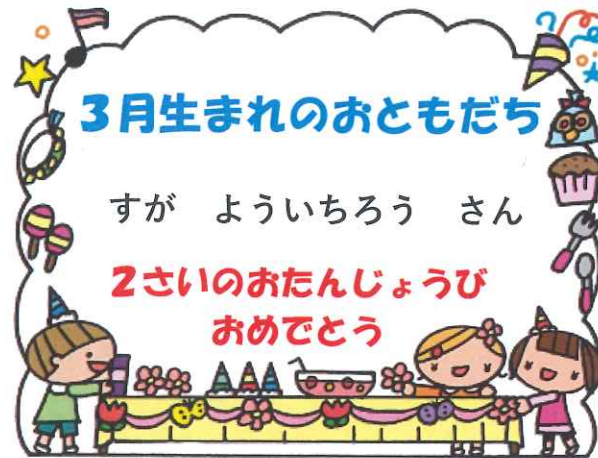
びっくりして泣いてしまう子どもや、楽しそうに参加している子ども、緊張して固まってしまう子ども、いろいろな子どもたちの姿が見られたのではないのでしょうか。

それぞれの、かわいい子どもたちの姿を、たくさんの方に見ていただけてうれしく思います。



2月2日に、豆まきをしました。鬼が部屋に来ると、子どもたちはビックリして先生にしがみついていた。

豆まきをした後は、甘納豆を年の数だけ食べて、一息。いろんなことを経験しながら大きく育てほしいと願っています。



すが よういちろう さん

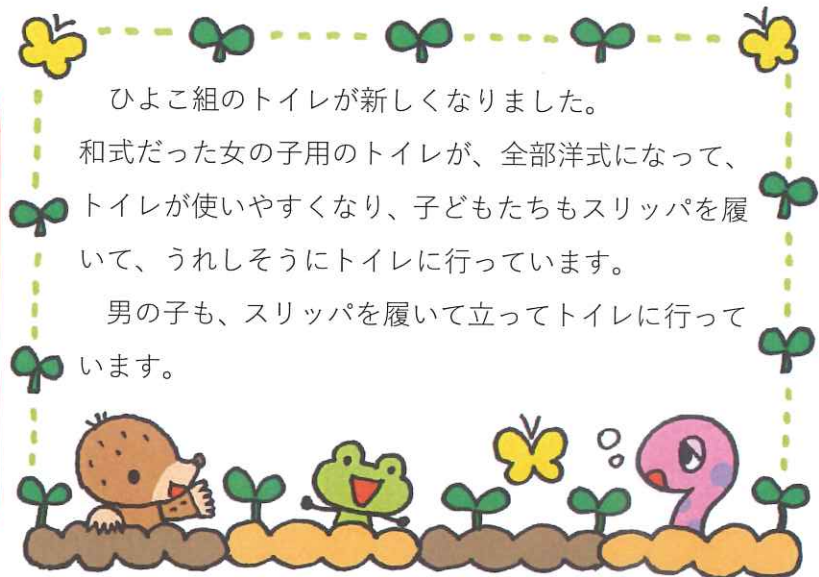
2さいのおたんじょうび
おめでとう



今年度1年間、行事をはじめ、いろいろなことにご理解・ご協力していただき、ありがとうございました。
来年度も、よろしくお祈りします。



思いがけず、自分やお友だちを傷つけてしまわないよう、こまめな爪のチェックをお願いします。



ひよこ組のトイレが新しくなりました。

和式だった女の子用のトイレが、全部洋式になって、トイレが使いやすくなり、子どもたちもスリッパを履いて、うれしそうにトイレに行っています。

男の子も、スリッパを履いて立ってトイレに行っています。